

避難訓練実施

放課後等デイサービスぽっけ

六月二十三日避難訓練を実施しました。不安そうな表情になる子供達や、真剣に職員の指示を聞き、スムーズに避難する子供達の姿が見られました。訓練終了後、廣瀬苑長より『慌てず、焦らず、落ち着いて行動するようお話がありました。』



活動の様子

いろいろな活動を通じ、友情を深め、毎日楽しく過ごしています。



外出レク

Beハウス

四月十九日、利用者十七名、職員七名にて、パルククラブへいちご狩り、日之出食堂へお食事へ出かけました。無料のおばんざいと、豊富なメニューから、それぞれ好きなメニューを選んで、皆さん大満足の日となりました。



芋植え交流会

五月二十六日、どんぐり幼稚園の園児さんと恒例の芋植えを行いました。秋の収穫が今から楽しみです!!



施設内売店

五月六日、石川商店さんにお越し頂き、それぞれの棟に分かれて、お菓子を購入了しました。品物を手に取り、悩みながらも、「買い物」を楽しむ様子が見られました。



我が家のペット

大好評のこのコーナー。今回はかわいい犬の赤ちゃんの紹介です!



チワワの赤ちゃん男の子(麦くん)まだ、小さくて、鳴き声もか細いです。お散歩も踏ん張ってその場を動かそうとしません(涙)

買物&外食

五月二十二〜二十五日、三重町内で買い物を楽しみ、緒方町の原尻の滝や、三重町の韓国苑で食事を楽しみました。少しずつ日常に戻り、買い物を楽しむ姿を見て、職員も嬉しくなりました。



あじさい見学

六月十四〜十九日、臼杵市野津町の『吉四六ランド』へあじさい見学に出かけました。あじさいはもちろん、池の中の鯉を見て喜んでいました。しかし、『花よりシユース!?』皆さん、一気に飲んで大満足でした。

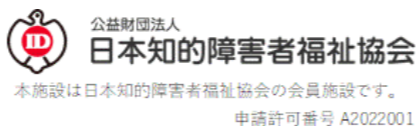


広報誌

ほんじょう

基本方針
利用者の豊かな生活を
提供するための資質の向上
2023年夏号
令和5年7月27日発行

発行元 障害者支援施設 本城苑
豊後大野市三重町本城2054番地



本施設は日本知的障害者福祉協会の会員施設です。
申請許可番号 A2022001

本城苑

暑い中、ご家族の皆様いかがお過ごしでしょうか。八月も近づきヨーロッパでは戦争が先の見えない状況です。日本では百年前の九月一日に関東大震災。その二十二年後の八月には原子爆弾が広島、長崎に投下され、終戦を迎えました。それ以来の『コロナ感染』・・・状況は違うものの、日本全国に感染は広がりを見せました。『コロナ』は第二類から、第五類に変わりましたが、本城苑では感染対策を引き続き行いながら、計画通り施設行事を開催していく予定です。

ご家族の皆様、地元の皆様、今後とも本城苑へのご理解とご協力をお願いして、挨拶とさせていただきます。

夏祭りに、沢山の方々にお越しいただき、ありがとうございます。



いちご狩り

四月二十七日、利用者十名、職員五名にて、パルククラブへ出かけました。昼食後、敷地内にあるハウスにて、イチゴ狩りを楽しませ、甘いイチゴに皆さん大変嬉しそうでした。



園芸班芋ほり

六月二十二日、園芸班と実習生の方とジャガイモ掘りを行いました。あつあつにゆでた芋に『おかわり連発!!』皆さんで美味しく頂きました。



総合防火避難訓練

六月二十七日、総合防火避難訓練を実施。今回は管理棟厨房からの出火という想定で行いました。避難訓練後、職員は消防士によるAED講習も受けました。



おやつ作り

五月二十四日、創作班の方々と、タルト生地に芋あんをのせ、卵黄をぬり、オーブンで焼いて、スイートポテトを作りました。ケーキ屋さんも顔負けの美味しいおやつになりました。



夏祭り

七月二十二日、第一部は本城苑、第二部はBeハウス、ぼっけの夏祭りを行いました。ボールすくい、輪投げなどを楽しみ、カシャーやかき氷を食べ、大盛況でした!!



ボランティア募集!!

本城苑では、『おはなしボランティア』や、『見守り』ボランティア等、募集しております。興味のある方は、ご連絡お待ちしております。



0974-22-3230

ワーキングフェア

サポートセンターサライ

七月十三日(木)、竹田支援学校のワーキングフェアに行ってきました。本城苑赤嶺部長、Beハウス安藤サビ管ら計5人で参加しました。私(岡本)は初参加。最初に開会式があり、生徒さんが司会と進行役を受けもっていました。その後先生から竹田支援学校の授業内容、就労に向けての学校の取り組みを紹介され、実際の活動内容を見学しました。皆さん、一生懸命に仕事をされている姿がとても印象に残りました。



第54回 九州地区知的障害関係施設職員研修大会(長崎大会)

「福祉は人なり」小さな幸せ作りの為にテーマのもと、七月六日、七日の2日間開催されました。第2分科会・心のバリアフリー「共生社会の実現に向けて」では親なき後支援の事例発表の中でインフォーマル資源を活用し暮らしを支える地域作りについて振り返りができました。

在職者交流会

就業・生活支援センターつばさ

五月二十日に、第一回在職者交流会をBeハウスホールにて実施しました。今回のテーマは『新年度になり、困っている事』『体調の変化について』です。環境の変化や日々の生活の中で少なからず皆ストレスを感じますが、抱え込まずに誰かに相談することができました。



精神保健福祉研修会

六月七日に「R5年度精神保健福祉研修会」がZOOMにて行われました。精神医療の動向、統合失調症、ひきこもり、発達障がいについて学び理解が深まりました。



ボウリング大会

グループホームコスモス

五月二十七日、タワーボウルにて、「めじろんカップ争奪・大分県障害者ボウリング大会」が行われました。コスモスから2名の方が参加され、素晴らしい結果をおさめました。現在、豊後大野市民ボウリング大会に向け、練習にはげんでいます。



編集後記

暑さも本格的になってきましたが、熱中症予防やコロナ感染予防をしながら、少しずつ外出をして楽しんでもらっています。

職員一同も体調には十分注意しながら利用者さんの支援に頑張っていきたいと考えています。

